

4月臨時会の報告

4月28日、平成29年第2回下呂市議会臨時会を開催しました。下呂市税条例など専決処分の承認議案4件や、固定資産評価審査委員会委員の選任、下呂市結婚支援事業の補正予算など全て可決しました。また議長・副議長選挙を行い、議長に伊藤厳悟議員、副議長に各務吉則議員が就任しました。このほか常任委員会、特別委員会の役員改選を行い閉会しました。

上程議案と審議結果

◎全会一致で可決した議案 【市長提出議案】

議 案 名	審 議 結 果
専決処分の承認について（下呂市税条例の一部を改正する条例） 地方税法の一部改正に伴う専決処分について承認を求めるもの。	可 決 (全会一致)
専決処分の承認について（下呂市国民健康保険税条例の一部を改正する条例） 地方税法施行令の一部改正に伴う専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について（過疎地域自立促進特別措置法の施行に伴う下呂市固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例） 過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴う専決処分について承認を求めるもの。	
専決処分の承認について（訴えの提起） 公用車の交通事故に係る訴えの提起について専決処分したので承認を求めるもの。	
下呂市固定資産評価審査委員会委員の選任の承認について 田口 勝さんを下呂市固定資産評価審査委員会委員として選任したので承認を求めるもの。	
下呂市固定資産評価員の選任について 倉田 誠さんを下呂市固定資産評価員として選任するもの。	
下呂市公共下水道湯之島浄化センターの建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について 下呂市公共下水道湯之島浄化センターの建設工事委託に関する協定の変更協定を締結するもの。	

◎賛否が分かれた議案 【市長提出議案】

○…賛成 ×…反対 △…採決退席

議 案 名	議 員 名														審 議 結 果
	尾里 集務	中島 ゆき子	田中 副武	今井 政良	今井 政嘉	各務 吉則	宮川 茂治	中島 博隆	伊藤 嚴悟	一木 良一	吾郷 孝枝	中島 新吾	中島 達也	中野 憲太郎	
平成 29 年度下呂市一般会計補正予算（第 1 号）	×	○	○	○	×	○	×	○	○	△	○	○	○	議長	可 決 (賛成多数)
結婚支援事業などの補正。															

新体制で3カ月が経過

4月28日より新体制でスタートしています。それぞれの活動方針などをお知らせします。



30周年記念式典(6月3日)でケチカン市長(左)と握手を交わす伊藤議長

議長 伊藤 厳悟

このたびの役員改選において、議長に就任させていただきました。市政の信頼を高めるためには、議会の責任は重く、山積みする課題を検討し、市の発展に力を尽くしてまいります。

特に人口減少、少子化対策は喫緊の課題であります。各地域のそれぞれの持ち味を引き出すことで魅力ある地域とし、若者の定住人口を増やすことにつなげたいと考えています。同時に子育てや教育環境の充実も重要案件です。

観光立市として、観光産業の発展には道路アクセス、旧下呂温泉病院・旧ホテル下呂館跡地の活用が重要となります。

市民の皆さまの声を反映し、一次産業、二次産業、三次産業が連動して発展できるまちづくりが市の新たな魅力を生み、地域連帯の象徴になるよう議論を深め取り組んでまいります。市民の皆様方に一層のご協力、ご支援をお願いしまして挨拶とさせていただきます。

副議長 各務 吉則

このたび役員改選において、副議長に就任させていただきました。ことにになりました。

将来に夢ある下呂市にするため、交流人口の増加や地域活性化には、市民・行政・議会が同じ方向を向くことが大切だと思います。

まちおこし活動をする市民の皆さんは心強く、その活動に支援が必要です。そのために地域の意見をよく聞き、集約して議会に反映させたいと思います。

また、議会として下呂市、高山市、飛騨市、白川村の三市一村の飛騨地域の連携の強化。濃飛横断道・リニア特別委員会における下呂市、中津川市、郡上市、東白川村の三市一村の連携強化など、地域活性化対策のため広域連携を一層進めなければならないと思います。

市民の皆様が安心安全に暮らせるよう、元氣な下呂市づくりを目指したいと思います。皆様の一層のご協力、ご支援をお願いしまして挨拶とさせていただきます。



視察(鶴岡市)で歓迎の挨拶をする各務副議長(5月31日)

各委員会の 委員・活動方針

監査委員

議員選出 中島 博隆

議会運営委員会

定数 7人

委員長 中野 憲太郎
副委員長 中島 達也
委員 田中 副武
今井 政良
各務 吉則
一木 良一
中島 新吾

飛騨農業共済議員

議員

伊藤 厳悟
今井 政良

総務教育民生 常任委員会

定数 7人

委員長 今井 政良
副委員長 今井 政嘉
委員 中島 ゆき子
田中 副武
宮川 茂治
中島 新吾
中島 達也

活動方針

下呂市は、少子高齢化・人口減少問題に対して、早急に効果的な対策が必要です。そのためには、結婚・出産・育児・教育・福祉・医療などのソフト面の充実を図る必要があります。子育て支援として女性が仕事と育児の両立を図れる職場環境づくりの推進、移住定住対策、医師の確保。医師会、病院、施設との連携による安心して介護できる環境づくり、空き家対策など、あらゆる施策を進めなければなりません。そのため、それぞれの現場の状況をしっかりと把握し、下呂市にあった先進地の成功事例を調査し、市政に生かされる方法などを研究します。

産業経済 常任委員会

定数 7人

委員長 一木 良一
副委員長 尾里 集務
委員 各務 吉則
中島 博隆
伊藤 厳悟
吾郷 孝枝
中野 憲太郎

活動方針

農林業の振興は、将来にわたって農地や山林を守り、後世に継続できる諸施策が必要です。具体的には、集落営農、耕作放棄地対策、有害鳥獣対策、林業の集約化、後継者問題などについて検討します。社会生活基盤の整備では、災害に強い、市民が安心して暮らせるインフラ整備、地域にあった街づくり、情報基盤の整備などについて検討します。商工、観光業では永続的に発展していくための各種振興策、助成事業などの検討をします。環境施策では、新クリーンセンター整備工事や最終処分場の整備などの進捗状況を確認します。

庁舎・振興事務所整備、 旧下呂温泉病院跡地等 活用検討特別委員会

定数 13人

委員長 中島 博隆
副委員長 吾郷 孝枝
委員 議長を除く全員

活動方針

本年度、下呂庁舎や小坂・馬瀬振興事務所の耐震を含めた整備が始まります。地域住民、職員にも安全な施設となるよう、引き続き進捗状況を確認します。

地域再生計画については、温泉街にある市有地の活用について、公募型プロポーザル方式で計画された事業構想を検討していきます。この事業は多額の費用がかかることから、観光商工関係団体や市民の皆さんとの意見交換が最も重要だと考えます。進捗状況をしっかりと把握し、将来の負担にならないよう、内容を十分チェックしていきます。



予算特別委員会

定数 13人

委員長	田中 副武
副委員長	今井 政嘉
委員	議長を除く全員

活動方針

当委員会では、執行部から提出された予算について、将来を見据えた財政運営を可能とする予算となっているか、そして市民全体の立場に立った公平なものか審査します。補正予算では、財源確保や当初計画がどのように変更されたのか、慎重に審査します。

決算特別委員会

定数 13人

委員長	今井 政嘉
副委員長	今井 政良
委員	議長を除く全員

活動方針

決算認定（決算委員会では承認では無く認定）を行う上で、皆さまの大切な税金を「いくら使ったか」ではなく、「市民のためにどのように生かされているのか？」を確認していきます。その他、収支の均衡がとれた計画的な財政運営

だったか。長期的な視野に立つて財政の弾力性確保に十分配慮していたか。住民福祉など行政本来の目的である質の高い行政サービスの提供に努めたか。などの視点で財政運営を総合的に判断していきます。

審査する事は、市政運営を行う上で最重要課題として捉え、これからの下呂市運営や予算執行に生かし、いつまでも持続可能な下呂市となるよう、慎重に審査します。

議会改革 特別委員会

定数 5人

委員長	今井 政嘉
副委員長	中島 新吾
委員	中島 ゆき子 田中 副武 中島 博隆

活動方針

当委員会は議会報告会と意見交換会を行います。更に今年度は市内各種団体との意見交換を行います。住民福祉の向上と下呂市発展のため、皆さまから頂いたご意見やご要望、政策形成に向けて頂いた課題について、議員間で話し合いを重ね、政策提言が行えるような仕組みづくりを行います。

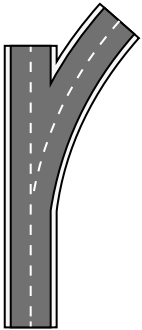
濃飛横断道・ リニア特別委員会

定数 7人

委員長	中島 達也
副委員長	田中 副武
委員	今井 政良 各務 吉則 中島 博隆 一木 良一 吾郷 孝枝

活動方針

当委員会は中津川市、郡上市、東白川村の各議会と連携をさらに強め、沿線自治体で組織される「濃飛横断自動車道事業促進期成同盟会」と一丸となって、県をはじめ関係機関に要望活動を行います。当面は下呂市から中津川市、木曽川に架かる美恵橋までの調査区間の指定と、郡上八幡から郡上市和良までの事業促進が図れるよう活動してまいります。



議会報編集 特別委員会

定数 5人

委員長	中島 ゆき子
副委員長	尾里 集務
委員	今井 政良 各務 吉則 一木 良一

活動方針

市民の皆さまに議会活動をご理解いただけるよう、議会報を通してお知らせします。今年度は、議会で審議された内容や意見を掲載するなど、「開かれた議会」となるよう次の活動を行います。

- ①議会報「下呂市議会だより」を年4回開催する定例会に合わせ、8月・11月・2月・5月に発行し、下呂市内の全世帯に配布します。
- ②「下呂市議会だより」が、市民の皆さんに議会の活動を詳しく伝え、分かり易く、読み易いものとなるよう編集に努めます。
- ③議会情報の提供にあたっては、公平・中立な立場を堅持し、定例会の内容に加えて、各種委員会の活動についてもお知らせします。